

目 次

刊行の辞

第1部 資料編 日本応用心理学会学会活動の変遷

資料編 I 日本応用心理学会の会則にみる変遷 14

(1) 日本応用心理学会の萌芽と会則

—昭和初期から第二次世界大戦終戦まで— 14

① 1931(昭和6)年内規 14

② 戦時中の規則・会則 15

(2) 戦後の会則の移り変わり 17

① 1946(昭和21)年応用心理学会暫定会則 17

② 「昭和26年11月23日から実施」の会則 18

③ 「昭和二十九年七月四日から実施」の会則 18

④ 「昭和30年10月29日から実施」の会則 18

⑤ 「1960年会員名簿」中の会則 18

⑥ 「昭和37年11月3日から実施」の会則 19

⑦ 「1967年会員名簿」中の会則 19

⑧ 「1972年会員名簿」中の会則 19

⑨ 「昭和50年11月11日から実施」の会則 19

⑩ 「平成元年10月16日から実施」の会則 19

⑪ 現行の会則(1997年8月改訂) 19

(3) 戦前・戦後の会則資料〔付録 資料1〕 19

1. 内規・昭和6年(19)
2. 応用心理学会暫定規則・昭和15年(19)
3. 心理学会会則・昭和16年(20)
4. 応用心理学会暫定会則・昭和21年(21)
5. 日本応用心理学会会則・昭和26年(21)
6. 会則・昭和29年(22)
7. 会則・昭和30年(22)
8. 会則・昭和31年(23)
9. 会則・昭和37年(23)
10. 会則・昭和42年(24)
11. 会則・昭和47年(24)
12. 会則・昭和50年(24)
13. 会則・平成元年(24)
14. 会則・平成6年(24)
15. 会則・平成9年(24)

資料編Ⅱ 日本応用心理学会の名称
役員・会員(入退会)の変遷 26

(1) 戦前の学会の名称の変遷 26

(2) 戦後の学会の名称の変遷 26

(3) 会長、副会長の選出の変遷 27

① 戦前の会長、副会長の選出 27

② 戦後の会長、副会長の選出 28

(4) 運営委員・常任(運営)委員の選出の変遷 30

① 戦前の委員の選出 30

② 戦後の委員の選出 30

日本応用心理学会運営委員・常任(運営)委員一覧 36

(5) その他の委員の選出の変遷 41

① 戦前の委員等の選出 41

② 戦後の幹事の選出 41

③ 戦後の監査委員の選出 41

④ 戦後のその他の委員の選出 42

(6) 学会事務局の活動等 43

(7) 日本応用心理学会の入退会と会員の変遷	45
① 戦前の入退会と会員	45
② 戦後の入退会と会員	45
③ 会員数の推移	50
(8) 会費の変遷	50
(9) 日本応用心理学会 名誉会員	52
① 戦前の名誉会員	53
② 戦後の名誉会員	53
〔付録 資料Ⅱ〕 月例会・例会・研究集会一覧	55

資料編Ⅲ 大会開催の変遷 57

(1) 戦前の学会開催の変遷	57
① 関西一大正から昭和初期のころの会の動向(1927～1933年)	57
② 東京一昭和初期の学会設立と会の開催(1931～1933年)	58
③ 両学会の合同大会	60
④ 関西の会(1934～1935年)	61
⑤ 東京の会(1934～1935年)	61
⑥ 第2回連合大会	62
⑦ 関西の会(1936～1937年)	62
⑧ 東京の会(1936～1937年)	62
⑨ 日本応用心理学会第3回大会	63
⑩ 関西の会(1938～1939年)	63
⑪ 東京の会(1938～1939年)	63
⑫ 日本応用心理学会第4回大会	63
⑬ 東京の会(1940～1941年)	63
⑭ 心理学会大会の開催	64
⑮ 心理学会関西地方会(1941年～)	65

(2) 戦後の大会開催の変遷	68
① 大会年2回開催(1946～1957年)	68
② 大会年1回開催(1958年～)	70

資料編IV 公開シンポジウム	77
----------------	----

資料編V 学会誌・機関誌と単行書・叢書の変遷	84
------------------------	----

(1) 学会誌・機関誌	84
① 戦前の学会誌・機関誌	84
② 戦後の学会誌・機関誌	86
(2) 単行書・叢書	97
V-(2) 叢書の資料	101

資料編VI 日本応用心理学会 部会の変遷	
----------------------	--

一部会制度と各部会の活動内容等	105
-----------------	-----

(1) 学会の部会制度の移り変わり	105
① 戦前の部会制度	105
② 戦後の部会制度	108
(2) 学会の各部会の活動内容等	111
(3) 部会例会・研究会、部会大会一覧	114
① 犯罪心理部会	115
② 産業心理部会	117
③ 教育心理部会	119

- ④ 臨床心理部会……………119
- ⑤ 相談部会大会……………120

(4) 地方部会, 地方の活動等……………120

- ① 戦前の地方部会の活動等……………120
- ② 戦後の地方部会の活動等……………120

資料編Ⅶ 日本応用心理学会 委員会の変遷……………123

(1) 学会の委員会の移り変わり……………123

- ① 戦前の学会の委員会……………123
- ② 戦後の学会の委員会……………124

(2) 意見書・陳情書・要望書等の資料……………140

- ・交通事故防止のための心理学的研究ならびに施設の強化についての意見書 (140)
- ・司法部内における臨床心理学的検査機構と補導及び矯正の機構とを整備拡充する必要があること(141)
 - ① 法務省関係への建議 (141)
 - ② 最高裁判所関係への建議 (142)
- ・警察庁関係事項に関しての陳情と要請 (143) ・道徳教育に関する意見書 (144)
- ・「教員養成大学学部のカリキュラム試案」に対する意見書 (145)
- ・新制大学における心理学科を実験科目として扱うことに関する陳情書(別紙資料1 各大学の実状) (147)
- ・教育職員養成審議会会長への意見書 (149) ・特殊教育総合研究機関設置の要望書 (149)
- ・中教審の中間報告に対する要望書 (149) ・琉球大学の組織変革についての要望書 (149)
- ・幼児教育改革案に対する要望書 (150)
- ・国内テスト委員会(仮称)結成に関する他学会への申し入れ書 (150)

資料編Ⅷ 心理技術者資格問題をめぐって……………151

(1) 心理技術者資格問題と日本応用心理学会……………151

- ・指導教諭設置に関する請願 (151) ・心理技術者養成教育課程案の作成・意見書提出 (151)
- ・その他の意見書等への反映 (153) ・心理技術者倫理綱領(草案)作成 (153)
- ・3学会による合同委員会 (153) ・心理技術者資格認定機関設立準備会 (155)
- ・準備会参加団体 (156) ・「心理技術者資格認定機関設立準備会最終報告」概要 (156)
- ・最終報告における「臨床心理士」(157) ・日本応用心理学会の回答 (157)
- ・心理技術者資格認定委員会の発足 (158) ・延期一中断 (159) ・臨床心理士制度実施 (159)
- ・その他 (160)

(2) 心理技術者資格問題に関する資料 160

- ・資料1 「指導教諭設置に関する請願」提出 (160)
- ・資料2 第10回国会参議院請願文書・審査報告書 (161)
- ・資料3-1 心理技術者の養成に関する意見書 (161)
- ・資料3-2 心理技術者養成教育課程案 (1955年2月) (162)
- ・資料4 心理技術者養成教育課程案 (1960年10月) (163)
- ・資料5 心理技術者倫理綱領 (草案) (164)

資料編IX 日本応用心理学会の対外的活動 165

(1) 学会の国際交流 165

- ① 国際応用心理学会への参加 第11～14回 165
- ② 国際応用心理学会 第15回以降 166
- ③ 会員の外遊に関する記事 168
- ④ 国際応用心理学会 日本開催までの経緯 168
- ⑤ 国際応用心理学会 日本開催(1990年) 168
- ⑥ 外国人研究者による学会, 月例会等での講演等 169
- ⑦ 諸外国との雑誌の交換, 通信等 170
- ⑧ その他 170

(2) 他の学術団体との交流 171

- ① 日本学術会議と日本応用心理学会 171
- ② 他の心理学諸学会と日本応用心理学会 176
- ③ 他学会大会・シンポジウム等への協賛 180

資料編X 最近の学会活動 182

(1) 学会認定「応用心理士」の制定とその経緯 182

- ① 世話人会の設置 182
- ② アンケート実施 182
- ③ 「応用心理士」(仮称)資格認定検討委員会の発足 182

④ 資格要件 決定までの経緯	183
⑤ 正式に制定	184
⑥ 実行委員会の発足	184
⑦ 「応用心理士」(仮称)資格認定検討委員会メンバーと任期	185
⑧ 作業部会	185
⑨ 認定「応用心理士」運用小委員会	186
⑩ 委員会のメンバーと任期	186
⑪ マーク, 手引きの完成, 事務局の決定	186
⑫ 認定「応用心理士」認定審査委員	186
⑬ 『応用心理学研究』誌上で公告	187
⑭ 認定の区分	187
⑮ 「応用心理士」関係の収支	187
⑯ 認定「応用心理士」事務局	188
⑰ 認定「応用心理士」認定者数	188
⑱ 認定審査委員の異動	188
⑲ 退会した認定「応用心理士」の取り扱い	188

(2) 学会賞・奨励賞 191

① 発議	191
② 奨励賞基礎委員会(仮)	191
③ 学会賞選考規定案の検討	191
④ 制度の承認	192
⑤ 学会賞・奨励賞選考委員	192
⑥ 副賞	192
⑦ 第1回審査経過	192

日本応用心理学会略年表 194

第2部 回顧と展望

・座談会—回顧と展望	200
大村政男（司会） 太田垣瑞一郎 恩田彰 斎藤幸一郎 松村康平（座談会記録閲覧） 村井健祐 鈴木祐子（編集）	
・応用心理学(会)と私	214
秋葉英則・足立浩平・稲毛教子・伊吹山太郎・内海滉・大久保康彦・太田垣瑞一郎・大塚博保・ 大村政男・奥沢良雄・恩田彰・垣本由紀子・金子秀彬・亀井一綱・北村晴朗・黒田正典・斎藤幸 一郎・佐藤啓子・高嶋正士・高橋たまき・高橋哲也・田中熊次郎・田中昌人・田之内厚三・塚田 毅・手塚太郎・中川大倫・長塚康弘・橋本泰子・馬場房子・林潔・平野馨・福原真知子・藤田主 一・正田亘・松浦常夫・宮本美沙子・森重敏・森下高治・蓮花一己	
編集後記	240